

2017年10月29日（日）神戸大学附属中等教育学校

1. 震災・復興とリスクマネジメント（○）
2. 国際都市神戸と世界の文化（）
3. 提言：国際紛争・対立から平和・協調へ（）
4. グローバルサイエンスと拠点都市神戸（）
5. その他（ ）

〔概要〕

## 神戸クロスロード研究会主催のクロスロードゲーム体験会に参加しました

### 1. テーマ

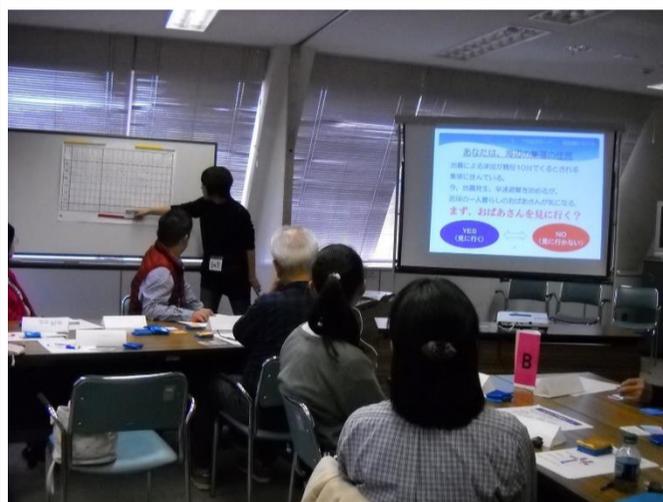
神戸大学附属中等教育学校 SGH「震災・復興とリスクマネジメント」

震災（disaster）・復興（reconstruction）・減災（reduction）・レジリエンス（resilience）をテーマとした DR3 プロジェクト

### 2. 目的

- ・様々な立場の方と意見交換を行うことによって、防災について幅広い視野を身につける。
- ・テーマについて意見交換を行うことによって、防災に関する理解を深める。
- ・実際の体験を元に作られたゲームをすることで、阪神淡路大震災の教訓を学び、状況を考える。

活動の様子



### 5. 参加生徒の所感（いずれも5年生）

私は今回初めてクロスロード体験会に参加しました。震災に関して知識の豊富な方が参加されていて、新たな発見がたくさんあった反面、自分が知識不足、経験不足であることを感じました。これからも様々な方と交流できる場に参加していきたいと思います。

クロスロード体験会に参加したことで、幅広い年齢層や立場の方と意見交換ができ、今まで以上に多角的に考えることができました。クロスロードは立場によっても意見が変わってくるので答えを1つに絞ることはできませんが、その分多くの意見を得ることができたと思います。

様々な意見を聞き多角的な視点から問題について考えることができ、教える立場であるアクションカードゲームと違った新鮮さを感じて面白かったです。昨年と比較すると、仙台交流で学んだ経験も踏まえてより深く考えられたように感じています。

イエスかノーを選び、その理由を話し合ったときに「なるほど」と思うような新たな発見がたくさんありました。普段は関わる機会のない、市の職員の方や大学生の方、防コミの方と関わることができ、貴重な経験となりました。